ジュニアテスト実施要領

SATでは原則、下記の通りとしますが、実施団体での柔軟な対応を可能とします。

	実技種目	斜面設定	要領・評価	合格判定
ジュ <u>ニ</u> ア 1級	・パラレルターン 大回り ・パラレルターン 小回り ・フリー滑降	・中急斜面 整地 ・中斜面 整地 ・中級コース	実技テストで 公認検定員3名の評価 3名の平均値(小数点第1位を四捨五入) をポイントとする 大回り、小回り、種目の到達度とフリー 滑降の総合能力を評価	1種目あたり100ポイント とし、3種目の評価合計が 210ポイント以上
ジュニア 2級	・大回りターンが連 続してできる ・小回りターンが連 続してできる	・中〜中級斜面 整地 ・中斜面 整地	講習の中で指導し回転技術としての大回 りターンと小回りターンの連続ができる 到達度を評価	1種目あたり100ポイント とし、2種目の評価合計 が 130ポイント以上
ジュニア 3級	大回ターンが連続し てできる	中斜面 整地	講習の中で指導し、回転技術としての大 回りターンの連続ができる到達度を評価	60ポイント以上
ジュニア 4級	初歩的な大回りター ンができる	緩中斜面 整地	講習の中で指導し、初歩的な大回りター ンができる能力を評価	55ポイント以上
ジュニア 5級	プルークで大回り ターンが楽しんでで きる	緩斜面 整地	講習の中で、楽しませながら指導し、初 歩的な制動と初歩的な大回りができる能 力を評価	50ポイント以上
ジュニア 6級	制動技術と回転技術 が楽しんでできる	緩斜面 整地	講習の中で、楽しませながら指導し、講習テストを受けて修了することの能力を 評価	講習の修了